

地域とともに育つ コミュニティ・スクール

令和7年7月9日

成田市教育委員会

学校運営協議会の様子

それぞれの学校でどのような協議がされているのか、紹介いたします。

向台小学校

第1回目の学校運営協議会での学校経営方針の承認を受けて、教育活動について協議が行われました。



●授業参観の様子と教育環境について

授業参観の様子から、委員の方より、「授業の内容が工夫されている。」「教室環境が整っており、掲示物や作成した新聞の内容も工夫されている。」「児童の手立てとして、言葉だけでなく、絵で示すなど、視覚的な工夫がある。」「子どもたちの成長を感じた。」等の感想がありました。

校舎内外の環境整備と安全管理において、定期的・日常的な点検の中で、何が必要かの方向性を共通理解してほしいとの意見が出されました。また、教職員の働き方改革についても、校務の効率化の改善を図り、やりがいと勤務管理のバランスを大事にしていくことの共通理解が図られました。

●学校の課題（マスクの着用・SNSに関する問題）について

熱中症対策や健康面を考えたマスクの着用についての方向性の共通理解や、SNSに関するトラブルを未然防止するために専門家を招いての研修を実施し、年間計画へ位置づけて継続して学べるようにしていく等、学校の課題に対する話し合い（熟議）が行われ、具体的な解決策が提案されました。

●学校支援地域本部事業との連携について

地域コーディネーターを中心に、改めてボランティアを募集し、活動内容についての打ち合わせも実施されました。親児（おやじ）の会の協力もあり、花いっぱい活動や学校周辺の環境整備について、地域との協力体制で取り組んでいくことで、子どもたちの教育環境が整備されています。

成田小学校

本年度の学校経営方針の承認と教育活動について協議が行われました。



●本年度の学校経営方針の承認を受けて、教育課程・教育活動について

教職員の働き方改革について話題となり、業務改善や出退勤管理について意見が出されました。本年度より、行事計画や日課を見直して放課後の時間を確保したことで、先生方がゆとりをもって業務を進めることができ、職員間のコミュニケーションもとりやすい職場環境になっているとの話がありました。また、業務改善については、文書の共通化とデジタル化を進めることと合わせて、行事等の実施後には評価・改善を図り、次年度への提案に向けた修正を実施するというサイクル作りに取り組んでいるとの話から、削減だけではなく、アイデアを出し合って運営方法を工夫していくことの必要性も共通理解されました。

●学校で抱えている問題や課題について（家庭・地域・学校に行った意識調査の考察より）

調査結果の考察を受けて、現状の課題を整理するための話し合いが行われました。今後、学校運営協議会で熟議を図り、具体的に教育活動の中にどうつなげていくか検討されます。また、学校支援地域本部事業と連携し、地域コーディネーターを中心に、地域の力をどのように活用していくかも検討事項となります。地域・家庭・学校がお互いに役割を理解し関わり合いながら、子どもたちの学びを支えていく体制整備の方向性について共通理解が図られました。